
平成30年度 石狩海浜植物保護センター事業報告（仮）

事業受託団体：特定非営利活動法人いしかり海辺ファンクラブ

1. ハマナス再生プロジェクト（はまなすフェスティバル実行委員会事業）

①再生園整備

花卉と果実の採取量を増やすことを目標に、昨秋 32cm 角鉢から移植した苗の生育管理と、自生または過去に植えたハマナスの生育補助のための除草作業に重点を置いた。苗づくりも重点的に行った。春から初夏にかけて小径ポット（16cm）の苗を 32cm 角鉢と径 21cm ポットへ移植して株径 20～30cm 程度に成長させ、秋に再生園へ 250 株程度移植した。再生園に係る作業に費やした日数は 111 日、人工はおおよそ 150 人、時間数にして約 770 時間（日報より）だった。

②はまなすサポーターとサポーター活動日（はまなす Healty タイム・Motto time）

i. はまなすサポーター

ハマナス再生に係る苗育成を参加型で行うことと、ハマナス苗育成を通じてハマナスへの興味を深めてもらうことを目的に、ハマナス再生プロジェクトへ賛同いただく方を「はまなすサポーター」とし、ハマナスの苗を渡している。はまなすフェスティバルなどイベントでブースを設けて配布を行うほか、保護センターで日常的に PR する中でも、希望があれば渡した。次年度も制度の説明をして苗を渡すスタイルを継続していくとよい。また配布苗付近に、説明看板を設置するなどの PR に力をいれることも検討した。

平成 30 年度新規登録者数 28 人

ii. サポーター活動日

再生作業への市民参加を目的に開催した。今年は参加の機会を増やす事と、作業効率を上げる事も目指し、Motto time を新設し例年より回数を多く実施した。作業内容は除草が中心で、10 月 11 日（木）は移植作業のみ行った。参加者には、石狩天然温泉「番屋の湯」提供の当日入浴券をプレゼントした。

実施日（参加者）：5 月 10 日（10）、5 月 31 日（4）、6 月 7 日（6）、6 月 28 日（6）、7 月 12 日（7）、8 月 2 日（8）、8 月 23 日（5）、9 月 27 日（7）、10 月 11 日（3）

*いずれも木曜日。9 月 6 日は北海道胆振東部地震の為に中止。

協力企業：（株）The St Monica、（株）土倉、La table verte、後藤商店、
ショコラティエ NANAYA

③はまなすセミナー

日 時：5 月 13 日（日）13：30～16：30

題 名：「生活文化史にみるハマナス～食用、薬用、香料」

講 師：フリーライター 伊藤由起子氏

会 場：札幌市環境プラザ

参 加 者：47 人

内 容：第 1 部「アイヌ文化とハマナス」、第 2 部「ハマナス香料のお話」

④第 6 回はまなすフェスティバル

日 時：6 月 16 日（土）10：00～15：00

テ ー マ：健康パワー

来 場 者：550 人

⑤第 6 回いしかり海辺の自然フォトコンテスト

募集期間：5 月 1 日（火）～7 月 31 日（火）

作品テーマ：石狩海岸に代表されるハマナスなどの動植物や自然風景

応募総数：53 点

展示会日程：

日程		会場
平成 30 年	9 月 24 日（日）～10 月 7 日（日）	石狩浜海浜植物保護センター
	10 月 23 日（火）～11 月 6 日（火）	石狩市花川北コミュニティーセンター
	11 月 12 日（月）～12 月 20 日（火）	石狩市花川南コミュニティーセンター
	12 月 10 日（月）～12 月 14 日（金）	石 狩 市 役 所 1 階 ロ ビ ー
平成 31 年	1 月 16 日（水）～ 1 月 22 日（火）	石 狩 市 民 図 書 館 ロ ビ ー
	2 月 1 日（金）～ 2 月 12 日（火）	札幌エルプラザ 1 階情報センター（予定）

⑥はまなす広場

日時：9 月 23 日（日・祝）10：00～15：00

来場者：670 人

2. 石狩海岸の保全と啓発に関する協働事業

（NPO 法人いしかり海辺ファンクラブ協働事業）

①海辺パトウォーク

実施日：5 月 11 日、6 月 1 日、7 月 6 日、8 月 3 日、10 月 5 日、11 月 2 日

（全 6 回）＊いずれも金曜日。9 月 7 日は北海道胆振東部地震の為に中止。

参加者：のべ 30 人

②石狩海岸利用者マナー（カントリーコード）配布

実施日：7月28日（土）、8月5日（日）

参加者：のべ14人

配布数：のべ150部

3. 啓発事業

（1）施設における啓発・情報発信

活動指針

- ・石狩海岸の自然を体系的に分かりやすく伝える。
- ・子どもが楽しめる展示を目指す。
- ・季節の情報を伝える。

①常設展示

実施内容：・石狩浜についての導入展示のリニューアル及び石狩浜の断面立体模型の展示。

- ・季節ごとの動植物展示を毎月更新。

②企画展

展示指針：常設展では伝えることのできない情報や報告を展示する。

実施内容：

日 程	展示名
4月29日（日・祝）～ 6月14日（木）	石狩浜の花ごよみ 2017 主 催：石狩浜定期観察の会
7月 6日（金）～ 7月23日（月）	白畠さんの「石狩浜マクロ散歩」写真展 主 催：白畠徹氏
7月26日（木）～ 8月19日（日）	「石狩浜学習新聞」石狩小学校5年生作成
9月24日（月）～10月 7日（日）	「第6回いしかり海辺の自然フォトコンテスト」 応募作品展示
10月 8日（月・祝）～11月 3日（土・祝）	「石狩灯台古今灯台」 協 力：石川治氏（花畔・網）
10月11日（木）～11月3日（土・祝）	「たくましく生きるかれんな花たち」 ～阿部先生を偲ぶ写真展～

その他展示：

日 程	展示名
5月24日（木）～ 6月30日（土）	「蜃気楼」（展望室にて展示）
5月20日（土）～ 6月24日（火）	「カエルを探そう活動報告」 いしかり UMIBE キッズクラブ
6月25日（月）～ 8月31日（金）	「昆虫さがし初夏編活動報告」 いしかり UMIBE キッズクラブ
10月14日（日）～11月 3日（土・祝）	「昆虫さがし秋編活動報告」 いしかり UMIBE キッズクラブ

③子どもの学び支援（自然教室等）

夏休み期間中、毎日海辺のクラフト教室を開催した。その他、自然案内人が講師となって特別講座も実施した。

「海辺のクラフト教室」

実施日：7月26日（木）～8月19日（日）9：00～15：00

参加者：169人

「流木で鳥をつくろう」

実施日：7月29日（日）① 10：00～12：00 ② 13：00～15：00

参加者：①11人 ②11人

「ネイチャーゲームあそび」

実施日：① 7月29日（日）13：00～15：00 ② 8月4日（土）13：00～15：00

参加者：① 4人 ② 0人

「砂の中のお宝さがし」

実施日：8月4日（土）① 10：00～11：00 ② 11：00～12：00

参加者：① 6人 ② 4人

「ハマニンニクを編む」

実施日：8月19日（日）10：00～16：00

参加者：6人

なお、海辺の自然クラフト教室と各講座の参加者にアンケートを行った。その結果、居住地の割合は石狩市内（152人中40人）と札幌市内（152人中47人）は同程度だった。年齢層は幼児から小学校低学年が最も多い（148人中57人）。何で知ったかという質問に対して、たまたま立ち寄った（85人中43人）との回答が最も多く、次いでポスターやチラシを見て（26人）、広報いしかりを見て（3人）との結果だった。

④いしかり UMIBE キッズクラブ（NPO 法人いしかり海辺ファンクラブ主催）

幼児から中学生までの子どもを持つ親子対象に季節ごとの石狩市の自然を遊びながら学べるプログラムを実施した。また、今年度は活動後のまとめの報告を保護センター展示室にて行った。

活動回数：16回（平成30年5月～平成31年3月まで予定）

参加者：のべ300人程度

⑤一般向けイベントの開催

「海辺の植物ウォッチング」

内 容：普及員による館内及び観察園のガイド。毎月1回、土曜日13時～14時開催。

実施日：5月19日、6月9日、7月14日、8月11日、9月15日、10月6日

参加者：のべ37人

⑥海浜植物の種子無料配布

ハマボウフウ（15）、ハマハタザオ（11）、ハマエンドウ（12）、エゾカワラナデシコ（19）、ハマヒルガオ（9）

⑦子ども向けイベントの開催

i. 「春の子どもカシワまつり」

実施日：5月5日（土・祝）10時～15時

来館者：150人

ボランティア：20人

ii. 「まつぼっくりで灯台をつくろう」

実施日：10月8日（月・祝）10：00～14：00

内 容：まつぼっくりで灯台作り（まつぼっくりで10分1の大きさの石狩灯台を来館者と作成）。その他 有料でまつぼっくりツリー作成体験を実施。

⑧来館者が利用しやすい居場所提供

幼児が利用出来る様に、靴を脱いで遊べる場所を設置した。幼児だけではなく小学生の利用もあった。

(2) 学校・団体向け石狩浜学習支援

【学校向け石狩浜学習支援】

日付（曜日）	団体名	日付（曜日）	団体名
6月 5日（火）	石狩小学校 5 年生	7月 17日（火）	石狩小学校 1・2 年生
6月 21日（木）	緑苑台小学校 4 年生	7月 19日（木）	南線小学校 3 年生
6月 28日（木）	緑苑台小学校 4 年生	8月 28日（火）	石狩小学校 5 年生
7月 9日（月）	花川北陽認定子ども園	9月 3日（月）	石狩中学校 1 年生
7月 12日（木）	花川南小学校 4 年生	9月 12日（水）	花川北陽認定こども園
7月 13日（金）	双葉小学校大空学級	10月 11日（木）	石狩小学校 5 年生

【団体向け石狩浜学習支援】

	日付	曜日	団体名	人数	内容
1	5月 7日	月	北大環境科学院	7	館内見学
2	5月 19日	土	日本野鳥の会札幌支部	30	館内見学
3	6月 9日	土	ゆり協会	4	館内見学
4	6月 20日	水	虹寿会（厚田区虹が原）	13	館内見学
5	6月 22日	金	はまひるがおネットワーク	7	館内見学
6	7月 5日	木	藤女子大学	30	館内見学
7	7月 8日	日	歴史教育者協議会	7	館内見学
8	7月 22日	日	地引き網体験	32	クラフト
9	7月 25日	水	紙ふうせん	32	クラフト
10	8月 13日	月	児童センターらふと	11	クラフト
11	8月 22日	水	花と緑のまちづくり研修会	25	館内見学
12	9月 12日	水	日本野鳥の会滝川支部	11	館内見学
13	9月 13日	木	札幌科学技術専門学校	8	館内見学
14	9月 15日	土	北広島市民大学OB会	40	館内見学
15	9月 15日	土	ピクニックライドツアー	18	館内見学
16	9月 17日	月	NPO法人自然教育促進会	13	クラフト
17	10月 10日	水	はまひるがおネットワーク	4	館内見学
18	10月 13日	土	恵庭フットパス	15	館内見学
19	10月 15日	月	ガイド研修会	40	館内見学
20	10月 20日	土	石狩写真クラブ	8	館内見学

(3) 情報発信

①通信誌「はまぼうふう」

発行日：62号4月20日、63号8月8日、64号11月30日

②ネットを使用した情報発信

随時、保護センター「観察園日記」を更新し季節の情報を提供した。

③市民ボランティアによる情報発信

「石狩浜定期観察の会」

はまなすの丘公園内で撮影した季節の動植物の情報を写真とデータで提供頂いた。写真は、保護センター 展示室、ビジターセンター2階、石狩市民図書館ホールで展示した。

「花砂丘仕事人」

はまなすの丘公園内及び保護地区内の植物の開花情報を写真にて提供頂いた。また、展示室に設置している開花情報も毎月更新頂いた。

「花畔・網」

HP 花畔・網内で公開されている石狩市内の様々な情報を提供頂いた。

4. 調査研究・自然情報集約

石狩河口右岸地区のイソスミレと親船・弁天・聚富地区のハマボウフウの生育調査に取り組んだ。

①イソスミレ生育調査

実施日：5月9日（水）、5月18日（金）

参加者：のべ25人

②ハマボウフウ生育調査

実施日：6月22日（金）、7月25日（水）

参加者：のべ12人

5. 事業連携・地域ネットワーク

①石狩市社会教育施設連携事業（いしかり館ネットワーク）

「ウミベオロジー/石狩海辺学2018」

実施日：9月29日（土） 場所：紀伊國屋書店札幌本店

②CISE ネットワーク

i. 「科学の祭典 in Hokkaido 2018」

実施日：8月7日（火） 場所：北海きたえーる（札幌市）

テーマ：海浜植物はどっち？

ii. 「CISE サイエンスフェスティバル博物館ひろば」

実施日：1月13日（日）・14日（月・祝） 場所：北大総合博物館 1 階 S105 知の交流

テーマ：海浜植物～タネのふしぎをみてみよう～

③ふるさと海辺フォーラム（ハマボウフウネットワーク）

実施日：8月11日（土）・12日（日） 場所：静岡県

④北の里浜花のかけはしネットワーク事業

石狩中学校との連携授業の実施

- ・2年生：5月22日（火）苗植え、7月20日（金）苗の植え替え、10月 3日（水）
根の観察

- ・3年生：9月15日（土）・16日（日）名取植栽交流

⑤その他「第8回 科学の祭典 in 石狩」

実施日：12月9日（日）

場 所：こども未来館あいぽーと（石狩市）

テーマ：海浜植物～タネのふしぎをみてみよう～

主 催：科学の祭典 in 石狩実行委員会

6. 館外環境設備

①はまなすの丘公園景観保全作業

実施日：（1）4月21日（土） （2）10月13日（土） ※両日 10：00～12：00

参加人数：（1）70人 （2）65人

②センター外の観察場・散策路の管理

実施月：4月～11月

内 容：はまなすの丘公園内散策誘導路の管理を行なった。

③センター観察園整備・活用

砂丘の植物の生態をより分かりやすく伝える為、砂浜からカシワ林にかけて生育する海浜植物を区画ごとに配置した。これにより、一般の来館者への带状構造の説明や環境学習の際に役立った。また、観察に支障をきたす雑草の除去も時間をかけて行い、対象植物の観察をしやすくした。木道が老朽化によりひどく破損しており、場所によっては来館者の歩行に危険が及ぶ場合もある為、出来る限りの修復やこまめな植物の剪定を行った。

新しい試みとして、来館者により積極的に観察園の植物を観察してもらう事を目的とし、「観察園レンジャー」を実験的に行った。子どもから大人まで多くの方が参加してくださり、普及員だけでは気づけない面白い発見があり、共有する事ができた。

7. 観察会の開催（NPO 法人いしかり海辺ファンクラブ主催）

はまなすの丘公園自然観察会

実施日：6月3日（日）、7月17日（火）

参加者：のべ18人

8. 人材育成

保護センター活動支援ボランティア「石狩浜自然案内人」の養成講座。

実施日：5月26日（土）・27日（日）＊2日連続講義

参加者：5人

9. ボランティア活動支援

石狩浜定期観察の会

内 容：写真の印刷等の支援を行なった。

実施日：4月18日、5月2日、5月16日、5月30日、6月6日、6月30日、
7月4日、7月18日、8月1日、8月15日、8月29日、9月5日、
9月19日、10月3日、10月17日、10月31日（全16回）

※いずれも水曜日

10. 出前・出張・他施設による普及啓発

①出前講座・講話

今年度に関しては出前講座等の依頼なし（1月現在）

②企画講座（共催）

i. 「石狩灯台スペシャルツアー」

展示室の案内とハマナスティーの提供。

開催日：10月8日（月・祝） 13：50～16：20

主催：石狩市商工労働観光課

参加者：16人

ii. 「市民ガイドスキルアップ講座」

講座の為に展示室の使用。

開催日：10月15日（月） 10：00～12：00

講師：オダギリサトシ氏（株式会社インプリージョン）

主催：一般社団法人石狩観光協会

共催：石狩市、いしかりガイドボランティアの会

参加者：40人

iii. 「石狩浜で見つけた新種のきのこ：スナハマガマノホタケの生き方」

講座の為に展示室の使用。

開催日：10月27日（土） 13：00～16：00

講師：星野保氏（産業技術総合研究所生物プロセス研究部門）

主催：石狩浜夢の木プロジェクト

参加者：18人

iv. 「定期観察の会 写真展」（予定）

①開催日：平成31年3月21日（木）～4月3日（水）

場 所：石狩市民図書館

②開催日：平成31年4月12日（金）～4月25日（木）

場 所：札幌エルプラザ

主 催：石狩浜定期観察の会

11. 保全対策・保全施策

① 海浜植物保護地区監視・管理

4～10月にかけて監視員2人による海浜植物等保護地区の監視の継続

② 親船地区の管理

平成30年5月1日より、親船地区を拡大し、新たに約15haを海浜植物等保護地区（自

然ふれあい保護地区)に指定。保護地区の柵の補修などの維持管理を事業者に委託。

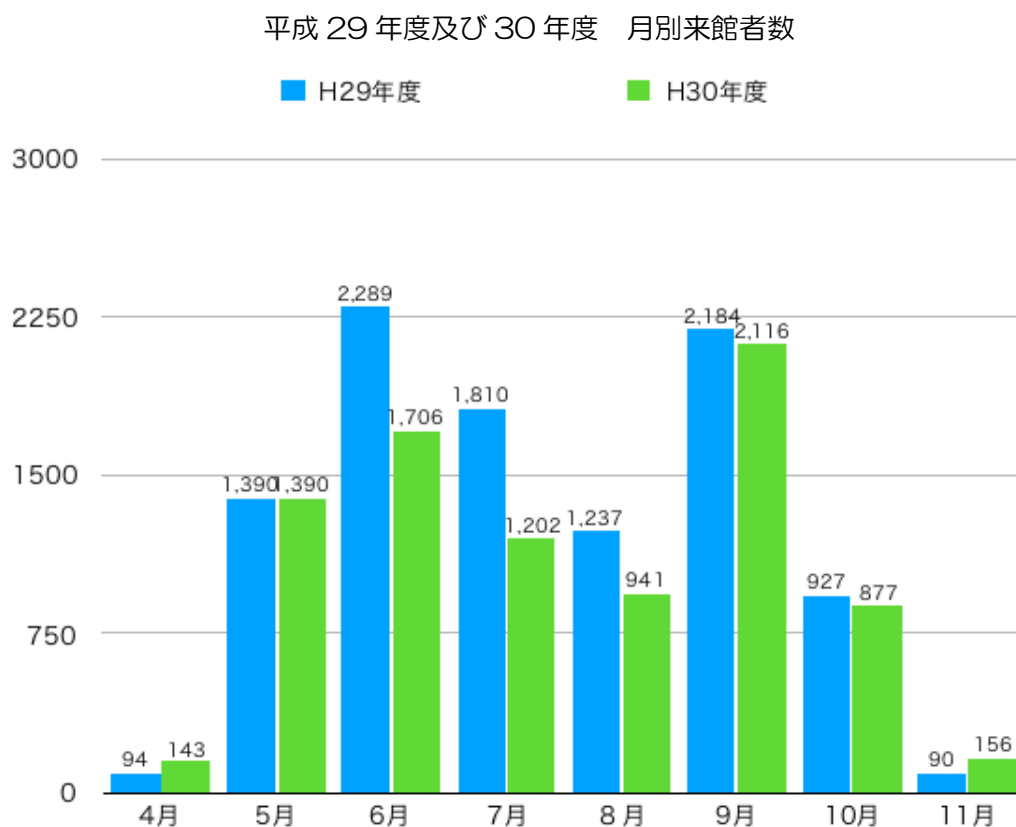
③石狩浜環境保全連絡会議

平成 30 年度は開催なし(1 月現在)

12. 保護センター20 周年

平成 32 年に開館 20 周年をむかえるため、各関係機関と連携をはかり 30 周年に向けた目標設定や、行事内容等の打合せを実施予定。

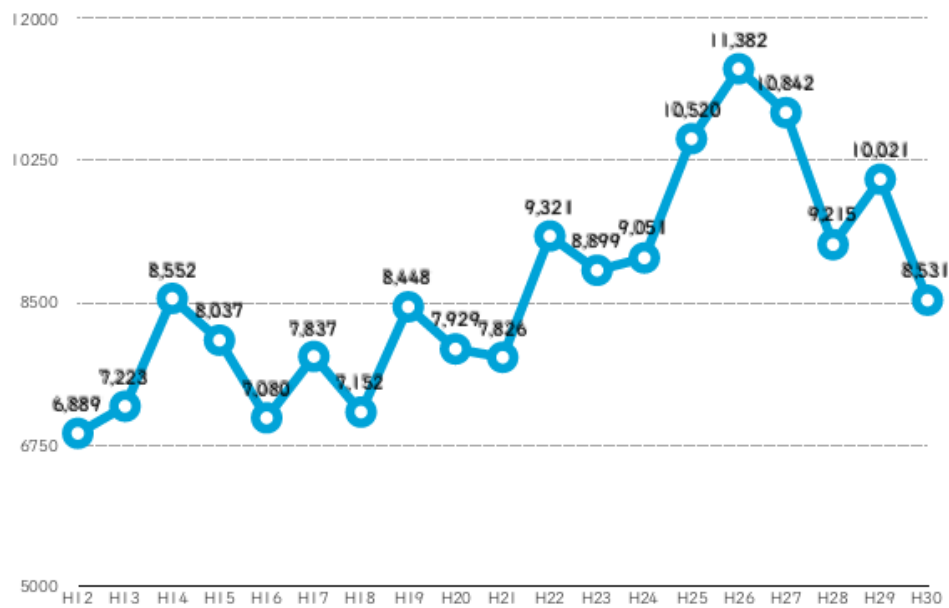
13. 来館者数



来 館 者：8,531 人(平成 30 年 4 月 29 日～11 月 3 日)

臨時休館日：9 月 6 日～11 日(北海道胆振東部地震の為)

平成 12 年度から平成 30 年度の来館者数の年変化



14. 寄稿

「モーリー No. 51」誌面『ネイチャーセンター日記』

発行：公益財団法人北海道新聞野生生物基金

テーマ：今年もありがとう 海辺への恩返し

15. その他

①館外に関して

- ・石狩さけまつり翌日の道路のゴミ拾い実施。
- ・センター駐車場の花壇の整備。（ブロック塀基礎工事、日頃の花壇の手入れ。）
- ・弁天歴史公園への通路の除草及び台風後の倒木除去。
- ・石狩さけまつりに合わせた展望の丘から裏町へ抜ける通路の除草。

②館内に関して

- ・展示室壁面の塗装。
- ・展望室及び階段のワックスがけ。
- ・看板等の塗装。